

平成25年度

港地区健康と安全推進大会 盛大に開催される

○10月24日(木)、320名を超える方が参加して標記大会が盛大に実施されました。

会場の女性就業支援センター大ホールでは監督署長挨拶、来賓の小柳津港区副区長様の挨拶後表彰式が行われ、最初に厚生労働大臣表彰と東京労働局長表彰受賞者の披露、引き続いて安全衛生活動に実績を上げた8名の方に監督署長表彰が行われました(表彰受賞者一覧は別紙のとおりです)。

○その後(株)コスモスイニシアの藤澤様の事例発表、さらに(独法)国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター長の大野裕先生の特別講演が行われ、会場では熱心にメモを取る姿が見られました。大野先生の「認知行動療法」の活用の講演はメンタルヘルス対策を進める上で大変参考になりました。

○セミナー室では(一社)労働保健協会(板橋区)、港区医師会、みなと保健所の協力により、健康測定・健康相談が行われ約270名が血液さらさら度、脳年齢などの測定、医師・保健師の健康相談を受けました。今年はWBC(内部被ばく測定体験)が都内で初めて行われ約60名が体験しました。健康測定では結果を見て安心心配顔交々、大会は成功裏に終わりました。



中山署長挨拶



小柳津副区長来賓挨拶



受賞者の皆様



特別講演 (大野裕先生)

平成25年度 港地区健康と安全推進大会 安全衛生表彰受賞者

(敬称略)

受賞種別		事業場名	表彰事由
厚生労働大臣賞 (披露)	優良賞	鹿島・鉄建建設共同企業体 (仮称)元赤坂Kプロジェクト	元請と専門工事業者が一体となってリスクアセスメントを積極的に展開し、計画段階からリスクの低減を図るとともに、作業開始時には「周知会」を実施し全員が理解して納得させる仕組みを構築、工事着手から竣工まで約38か月にわたり無災害を達成したこと。
東京労働局長賞 (披露)	功績賞	山田 豊造 山田倉庫株式会社 代表取締役会長	一般社団法人三田労働基準協会の理事・副会長・会長・顧問として23年間にわたり、地域の産業安全及び労働衛生水準の向上に顕著な貢献をしたこと。

三田労働基準監督署長賞	一般事業場賞	株式会社サンワ	経営トップの「労働安全衛生方針」のもと、交通労働災害防止活動や過重労働を含む職場の健康確保対策に積極的に取り組んでいること。
	有期事業場賞	鹿島・鉄建・泉建設共同企業体 環2地下トンネル築造新橋第二工区	所長の強いリーダーシップのもと、元請と協力会社が一体となり現場の安全管理を実施した結果、工事着手から竣工まで約45か月にわたり無災害を達成したこと。
		清水建設株式会社 (仮称)六本木7丁目計画	作業間の連絡調整を綿密に実施するとともに、元請と職長会による職場巡視を積極的に実施した結果、工事着手から竣工まで約15か月わたり無災害を達成したこと。
	個人賞	尾崎 信義 株式会社大林組東京本店 安全環境部副部長	建設業労働災害防止協会東京支部港分会運営幹事として、建設現場パトロールや各種講習会の講師等を通じて、港区内建設事業場の安全衛生水準の向上に貢献したこと。
		加藤 知朗 有限会社大澤組 代表取締役社長	陸上貨物運送事業労働災害防止協会東京支部会評議委員の活動を通じて、港区内の陸上貨物運送事業場の安全衛生水準の向上に貢献したこと。
		幡谷 益永 関東港運株式会社 執行役員安全衛生管理室長	港湾貨物運送事業労働災害防止協会東京支部安全衛生委員として、船内パトロールや各種講習会の活動を通じて、港区内の港湾貨物運送事業場の安全衛生水準の向上に貢献したこと。
		丸山 啓 株式会社精美堂 専務取締役	一般社団法人三田労働基準協会の理事・副会長として、安全衛生関係各種業務を推進し、港区内の事業場の安全衛生水準の向上に貢献したこと。

平成25年度三田労働基準監督署管内大規模建設現場災害防止協議会安全標語最優秀賞

小林 大介 (株式会社サンワード) 環二・Ⅲ街区新築工事	「作業手順 守るあなたが守られる 手順を守って安全作業」
------------------------------------	------------------------------

[illegible]

【援護団体（順不同）】港区・品川公共職業安定所・東京商工会議所港支部・品川労働保険事務組合協議会・港区ホテル労働基準研究会・三田労働懇話会・テレビ放送メディア労働健康安全研究会・大規模工事安全衛生協議会・港区ハイタク労働研究会・港区振興会・（公社）商店法人会・（公社）芝法人会・港区産業団体連合会・高橋工業会・港区商店街連合会

